

むらかみの話題

このコーナーは、市内の協働の取り組みや話題・活動などを紹介します。

地域でスポーツ選手を育てよう

4月21日(月) 教育情報センター



「新潟で夢を追う～地域でスポーツ選手を育てる環境づくり～」と題して知事とのタウンミーティングが開催されました。地元のパネリストとして、ソチ冬季オリンピック銀メダリストの平野歩夢選手の父である平野英功さんと市長が参加しました。平野さんからは、オリンピックでの苦労話や今後の冬季スポーツ選手をサポートするシステムづくりの提案があり、コーディネーターである知事もこの提案に感銘を受け、県政に活かしたいと話していました。

大盛況、春まつり

5月3日(祝)～6日(火)

朝日みどりの里



朝日みどりの里春まつりが開催され、朝日中学校吹奏楽部の演奏や愛ランドあさひのキッズダンスなどさまざまな催しが行われました。縁日コーナーでは玉こんにゃく、豚汁、揚げなどの販売が行われ大賑わいでした。また、期間限定でオープンしたまたぎの家「とろろ屋」も好評でした。

NO!不法投棄 国道290号クリーン作戦

4月20日(日) 神林地区



今年で6回目となるこの活動に、地元住民を中心に約90人が参加し、晴天の中、国道脇の清掃活動を行いました。約1時間の活動でいろいろな種類の大量のゴミが集まり、参加者はその多さに驚きつつも、不法投棄の撲滅を誓い、美しくなった国道を見てさわやかな気持ちになった活動でした。

満開の桜に迎えられて

4月20日(日) 荒川地区



今年で6回目を迎えた「清流あらかわさくらつつみウオーク」。健康志向の高まりと共に年々参加者も増え今年には市内外から200人以上が参加して行われました。穏やかな春の陽気が広がる絶好のウォーキング日和となったこの日、参加者はさわやかな風を体で感じながら満開の桜に彩られた荒川堤防沿いを歩き、心地よい汗を流しました。

時を超えて続く城下の伝統行事

4月29日(祝) 府屋集落



「古館城址桜花祭」は古館城の城下である府屋集落で、86年前に青年会が桜苗1,000本を城址のある古館山に植樹して始まったものです。今年も「寺神輿」と「子ども神輿」が府屋集落内を練り歩きました。

府屋学校町自治会長の田宮利久さんは「古館城址を守っていきたいという思いが集落をつないでいます。伝統を子どもたちへ受け継ぎながら町おこしにもつなげていきたいです」と笑顔で話してくれました。



「しだれ桜」でおもてなし
4月27日(日)～5月4日(祝) 中継集落

「第5回中継桜まつり」が開催されました。今年は過去最高の1100人が訪れ、咲きそろった「しだれ桜」を楽しみました。実行委員の板垣真さんは「集落を知って欲しくて手づくりで始めたイベントに大勢の皆さんが来てくださり嬉しいです。今後はトイレなどのハード整備が課題ですね」と話してくれました。

頑張った全校ウオーク

5月11日(日) 朝日中学校



晴天の中、全校ウオークが開催され、生徒はそれぞれ選択した距離（17km、27km、30km）の完歩を目指しました。

3年生の中山^{ユタ}さんは、「歩くのは結構たいへんだったけど、友達と一緒に楽しく歩くことができました。最後の全校ウオークは良い思い出になりました。」と話してくれました。



安全な自転車の乗り方を学ぶため、交通安全教室が行われました。この日は砂山小学校と神納小学校の3年生が、交通安全指導員から交通ルールなどを学び、実際に自転車に乗って指導を受けました。参加した児童からは「難しかった。」「安全に自転車で乗りたい。」「ななな」などの声がかれました。

安全な自転車の乗り方
5月13日(火) 神林交通公園

天気の良い日、自転車の季節、自転車の方も交通安全に注意して、安全運転に努めましょう。

56年ぶりに新調された大八車

5月4日(祝) 小町



小町おしゃぎり屋台の車輪部にあたる大八車が、56年ぶりに新調され、その完成記念イベントが行われました。晴天にも恵まれ、ゴールデンウィーク真っ只中ということもあり、鏡開き後の地酒のふるまいや餅まきに、多くの観光客も参加しました。その後、小町全域をおしゃぎり屋台が巡行し、町内全体が一足早い祭り気分を味わいました。

「大きく育て！」ハーブ5品種を植栽

4月29日(祝) あらかわ総合運動公園



あらかわ地区まちづくり協議会（事業部会）が、昨年からはスタートさせた運動公園を花でいっぱいにする取り組みの一環として、地域サポーターのみなさん協力のもと、ローズマリーやカモミールなど、5品種9種類、約500本のハーブの苗木を植栽しました。

同協議会では、今後収穫した花や枝からオイルを抽出して石けんやキャンドルづくりにも挑戦、商品化も視野に取り組みを進めていく予定です。